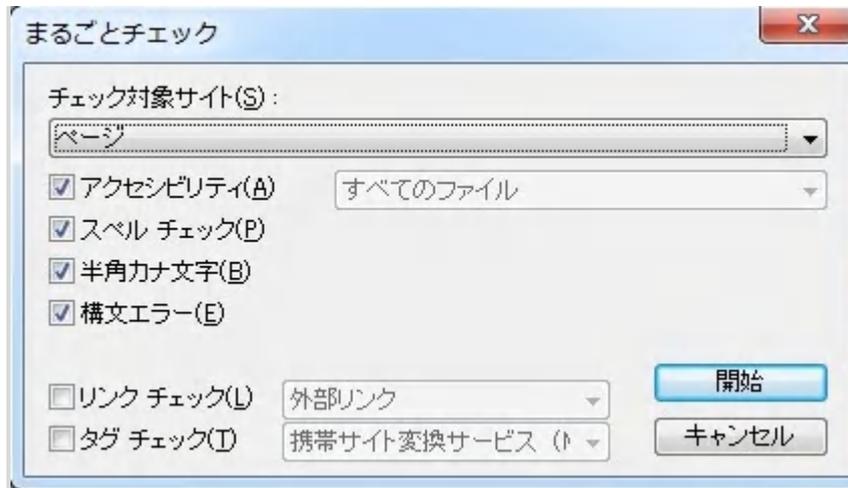


ホームページ作成備忘録 No8 チェック機能を総括する

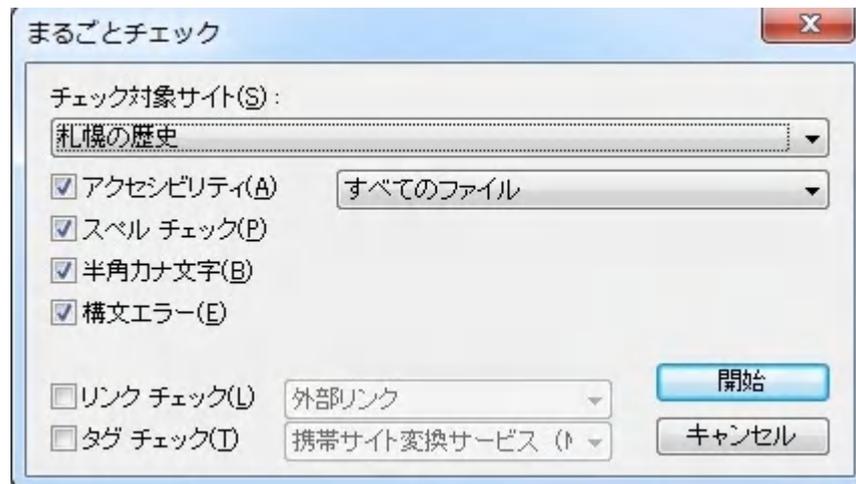
ファイルを転送後のエラーを未然に防ぐためにもファイルの[チェック]を行う習慣を身につけましょう。

★ファイルのチェックには次の二通りの方法があります。1. [サイト]全体をチェックする方法。2. [アクセシビリティ][半角カナ変換][スペル]などを個別にチェックする方法です。

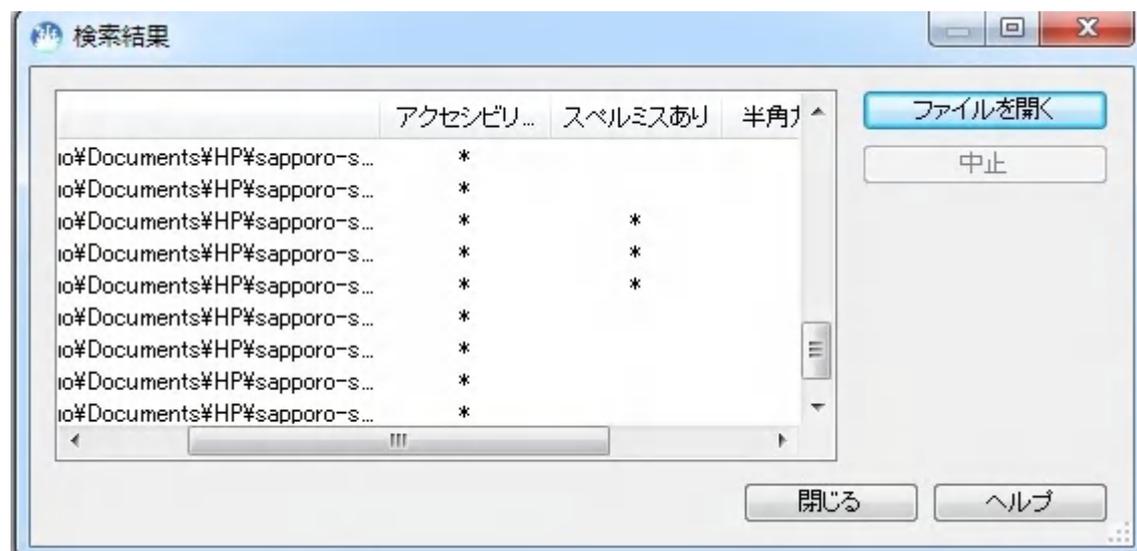
■[まるごとチェック]は、メニューバーの[サイト]から開きます。



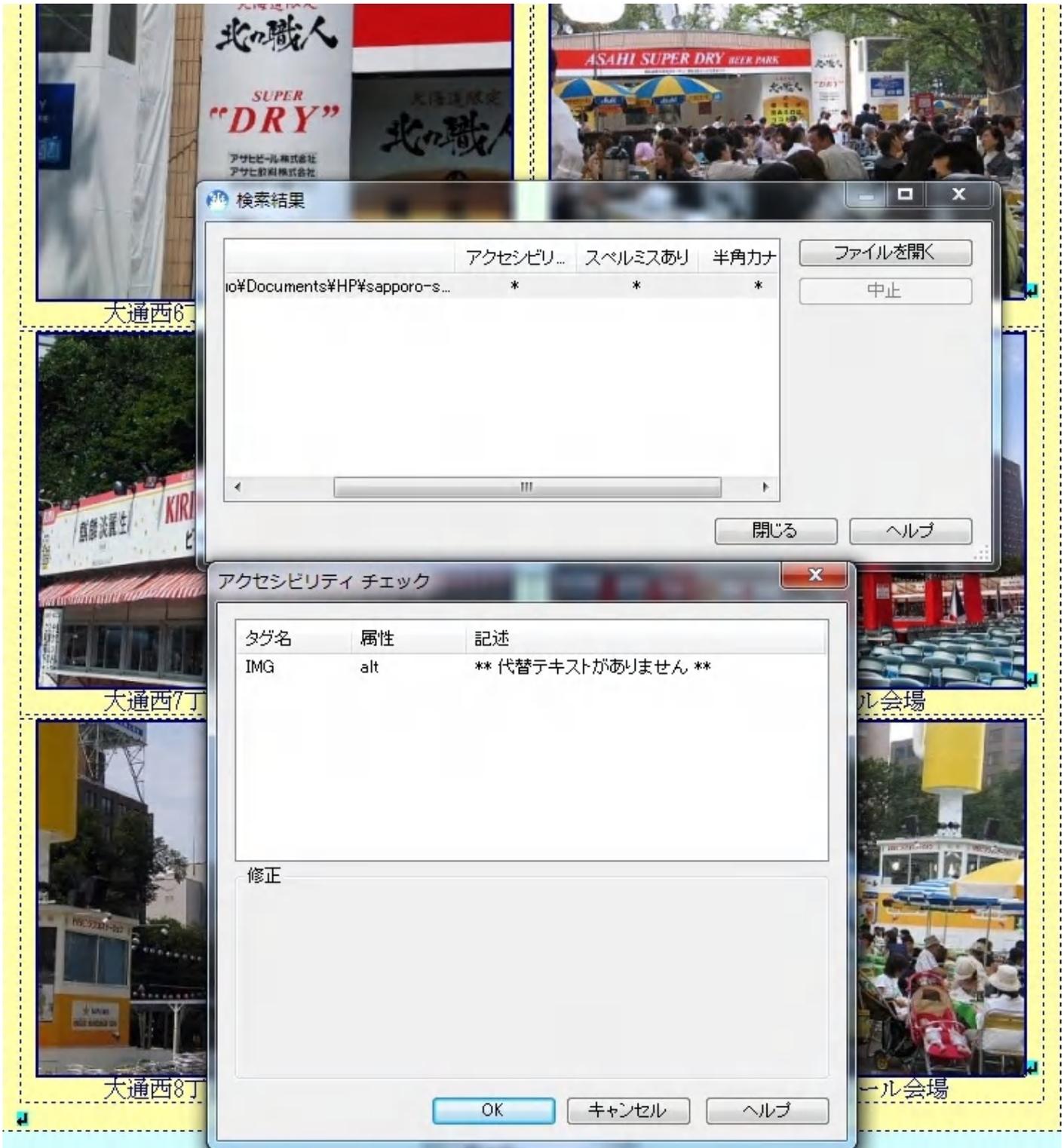
1. チェック対象サイトを開きます。
2. [アクセシビリティ][スペルチェック][半角カナ文字][構文エラー]にチェックを付けて[開始]ボタンをクリックします。



例示として[札幌の歴史]を取り上げました。



[開始]ボタンを押すと、フォルダが表示され、問題のある個所に[*]が付いています。それぞれの[*]のついてる個所を右クリックします。



このファイルには、[アクセシビリティ][スペルミス][半角カナ]がチェックされました。[アクセシビリティチェック]では、[画像の代替テキストがありません]と表示されました。[IMG]をクリックすると対象の画像が赤枠で表示されますので、画面の指示通りに修正をおこないます。他の個所においても同様の操作です。(画像挿入時に[画像のサイズ width height][回り込み align][間隔 hspace][代替テキスト alt]などを確認すれば、ここでは表示されません。画像挿入時に書き込む習慣をつけましょう。

★ ファイルの個別チェックは、メニューバーの[ツール]から行います。

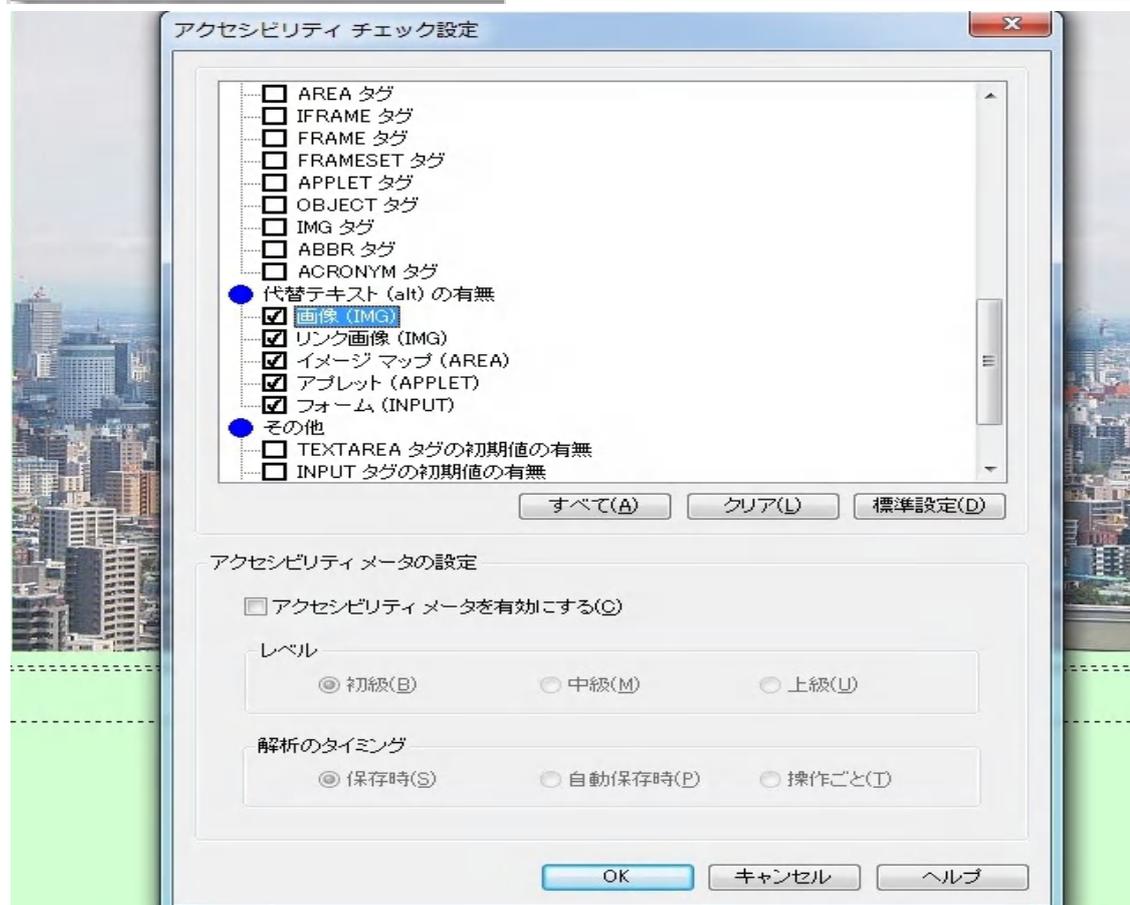


ここでは次の項目についてチェックを行います。

- 英文で書いたスペルのチェック。
- アクセシビリティをチェック。
- 半角カナ変換をチェック。
- 代替テキストをチェック。
- 各項目のチェック操作は、画面の指示に従ってください。
ここでは[アクセシビリティチェック]について紹介します。

★ アクセシビリティとは？

[アクセシビリティ]とは、Web を利用するすべての方々が、Web サイトのコンテンツを利用できるようにすること。このために、間違ったスペルを修整したり、半角カタカナを全角カタカナに変換したり、正しくない HTML 文書を直したりします。



★ アクセシビリティチェックでは、最初に[アクセシビリティの設定]をクリックして[アクセシビリティチェック設定]画面を開いてください。この画面では[標準設定]をクリックして[OK]です。中段の[代替テキスト]で[画像]にはチェックを付けてください。この後で[チェック]をクリックしてください。

★ エラー項目の修正は、メニューバーの[ツール]から行います。この中には[スペルチェック][半角カナ変換][HTML 構文チェック][アクセシビリティ]の項目がありますので、該当する項目を選択して修正作業を行ってください。

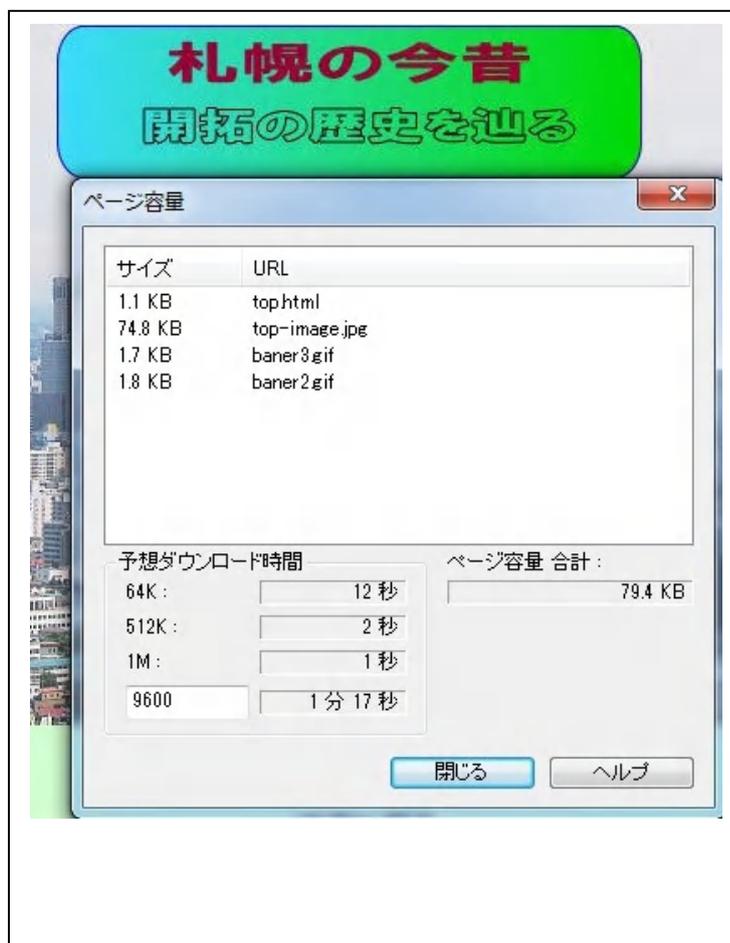
● 使用容量をチェック、

作成しているファイルの容量を知ることは、次の点からも必要です。

■ ホームページ開設に当たっては、容量をなるべく軽くすることが必要です。より早くアクセス出来るためには、特にトップページの容量には留意する事が必要です。容量が大きい場合は[縮小][圧縮]の手立てが必要です。

■ プロバイダーに対する契約容量との関連からもチェックが必要です。容量が足りない場合は、先に増量の手続きを行ってからファイル転送が必要となります。

★ 容量チェック(各ページ)→[表示]→[編集ページ情報]→[ページの容量]



★ 容量チェック(サイト全体)→[サイト]→[サイト一覧/設定]

